『地名と風土』第12号

目次

巻頭言　地名研究の聖典、風土記の世界　　　　　　　　　　関　和彦

論文　　古代のふる里に足跡を残した異郷の人々を探る　　　太宰幸子

　　　　古代武蔵野の風土と出雲の神々　　　　　　　　　　荒竹清光

　　　　「佐渡地名解」新考　　　　　　　　　　　　　　　長谷川勲

特集Ⅰ　　地名と地域―地理学・地理教育の立場からー

　　　　特集企画にあたってー編集担当からひとこと　　　　小林　汎

　アイヌ語地名併記を求めて二〇年　　　　　　　　　小野有五

　　　　インドシナ半島　外来語地名と民族語地名　　　　　蟻川明男

　　　　地図と地名―鳥瞰図の魅力からわかること　　　　　藤本一美

　　　　流山市の歴史的地名改変

―社会人講座「千葉県葛飾地域の歴史と地理」実践からー

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　相原正義

特集Ⅱ　　山陰、山の陰の地名と風土

　　　　特集企画にあたって　　　　　　　　　　　　　　　関　和彦

　　　　の「カラ」について　　　　　　　　　　　　三井　淳

　　　　『出雲風土記』の野代海

―杜(もり)から社(やしろ)への試論―　　　　　　内田律雄

　　　　伯耆国の製鉄とそれに関わる神々と地名　　　　　　黒田一正

　　　　古代、隠岐島前の風土と地名　　　　　　　　　　　関　和彦

　　　　石見相聞化歌における「浦」と「潟」の考察　　　　川島芙美子

　　　　古代山陰道と地名　　　　　　　　　　　　　　　　宍道年弘

連載

　　　　地名研究の先達５　都丸十九一と群馬地名研究会　　高橋　治

　　　　アイヌ語と地名　５　カムイがつく地名　　　　　　児島恭子

　　　　地名学習のすすめ　５　歴史学習における地名(上)　 小田富英

地名談話室

　　　　　大平哲也・菊地恒雄・久保田宏・佐藤壽子・渋谷とめ子・竹本　伸

中葉博文・野本誠一・吉山　治・若林春次

コラム　沖縄の地名と文化　　　　　　　　　　　　　　　　松永和子

地名から名字の由来を探る　　　　　　　　　　　　犬丸慎一郎

『おもしろ半島ちば』の紹介　　　　　　　　　　　関　信夫

編集後記

　　　　　　 表紙・グラビア写真　板垣宏／文　関和彦